



Washington Japanese Language School
ワシントン日本語学校

はなみずき

mail:wjls@wjls.org <http://www.wjls.org/>



2024年3月2日発行 第37号

ワシントン日本語学校

[ワシントン日本語学校事務局]

HOT LINE (301)962-7415

TEL (301)962-7410

FAX (301)962-7411

有終の美を飾る

校長 三原 洋一

先週は、本校の65周年記念事業に係る講演会の最終回として、久能祐子博士の講演会が実施されました。今回は、特別に授業の一環として高等部の生徒を参加させていただきました。久能博士には、ご自身の豊富な経験や哲学を共有していただき、生徒に多くの示唆と感動を与えていただきました。

講演を通して、高等部の生徒が、これから学びを進め成長していく上で、大いなる刺激となったことは間違いありません。生徒に、このような貴重な機会を与えてくださった、辻川委員長、65周年小委員会の渡辺委員長はじめ、管理運営委員会の皆様に感謝を申し上げます。



さて、いよいよ3月に入り、子どもたちは、進学・進級に向けて学習のまとめに一生懸命取り組んでいます。子どもたちが学んだこと、経験してきたことを振り返ることは大変重要なことです。

残り4日（幼稚部は3日）の授業を残すのみとなりましたが、学校では、今年の成長を確かめながら、各クラスでしっかりと振り返りを行います。今まで努力して成果をあげた

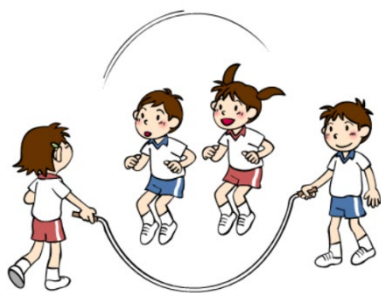


ことについては、来年度に生かし、課題となってしまうことについては、その原因をあきらかにして次の目標とすることが大切です。

ご家庭でも、自分自身のことを常に振り返ることができるように、保護者としてのアドバイスと励ましをお願いします。自分自身を振り返ることができる子は、さらに伸びることができます。

また、今年度入園・入学した幼稚部の園児や小学部の1年生もすっかり学校生活に慣れ、あどけなさの中にも自信溢れる言動が数多く見られるようになりました。2年生以上の学年も、それぞれの発達にふさわしい成長ぶりで、学習時の友達との学び合いの姿や、廊下等に掲示されている学習活動の記録等にも成長の跡が見られます。

そして、卒園・卒業する、幼稚部、小学部6年生、中学部3年生、高等部2年生は、4月から



始まるそれぞれの進学に一抹の不安を抱えながらも希望に胸をふくらませた毎日を送っていることでしょう。卒園式、卒業式まであとわずかです。心に残る素晴らしい式となりますよう、教職員一同で、しっかりと準備をし



ていきたいと思います。

卒園生、卒業生には、これまで日々頑張った自信を糧に、大きな夢や希望を持ち続けて、進級先でも元気に明るく活躍してくれることを期待しています。

一人ひとりが 浮かれた気持ちにならず、残りの1日1日やるべきことを着実にを行い、やり遂げたという思いをもって「有終の美」を飾ってほしいと願っています。



危ない！遊具の使い方

児童生徒の安全管理につきましては、保護者の皆様の協力のもと万全を期しているところですが、先日、放課後、プレイグランドにて危険な遊び方をしている児童がいるという報告が事務局に入りました。

具体的には、本来登るべきところではない不安定な高い場所に登っているというものです。万が一転落すれば、大きな事故につながります。放課後は、学校として監督することはできません。

保護者の監督のもと、安全な遊び方についてご指導ください。



あいにくの雨の下校となりました。